

我が国の ILO を通じたエチオピアにおける雇用創出・防災支援

2021年5月24日、伊藤大使はソマリ州ジジガ市を訪問し、ILO を通じた令和2年度補正予算(支援額約110万米ドル)「ケブリバイヤ・ジジガ地域における水・衛生事業を通じた雇用創出及び防災支援」事業の発足式に参加しました。

本事業は、ソマリ州のカブリバイヤ及びジジガ地域において、マイクロダム建設等を通じたIDPs やホストコミュニティ等への雇用創出支援及び防災支援を実施するものです。

事業発足式において、伊藤大使は、本事業がエチオピアのソマリ州における雇用創出及び災害リスクの軽減に資することを期待すると述べました。また、ムシンド ILO エチオピア、ジブチ、スーダン、南スーダン、AU、ECA 事務局長、アンコントウル UNHCR エチオピア事務所長、テスファフンエチオピア難民・帰還民庁 (ARRA) 長官、アブデュルカリム・ソマリ州農業天然資源局局長より、我が国の支援に対する謝辞が述べられました。

